

平成 22 年第 1 回糸魚川市議会臨時会会議録 第 1 号

平成 22 年 2 月 17 日（水曜日）

議事日程第 1 号

平成 22 年 2 月 17 日（水曜日）

午前 10 時 00 分 開議

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 会期の決定
- 日程第 3 議案第 1 号及び同第 2 号
- 日程第 4 議案第 3 号

本日の会議に付した事件

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 会期の決定
- 日程第 3 議案第 1 号及び同第 2 号
- 日程第 4 議案第 3 号

+

応招議員 26 名

出席議員 25 名

1 番	甲	村	聰	君	2 番	保	坂	悟	君
3 番	斉	木	勇	君	4 番	渡	辺	重	雄
5 番	倉	又	稔	君	6 番	後	藤	善	和
7 番	田	中	立	一	君	8 番	古	川	昇
9 番	久	保	田	長	門	君	10 番	保	坂
11 番	中	村	実	君	12 番	大	滝	豊	君
14 番	田	原	実	君	15 番	吉	岡	静	夫
16 番	池	田	達	夫	君	17 番	古	畑	浩
18 番	五	十	嵐	健	一	郎	君	公	君
20 番	樋	口	英	一	君	21 番	松	尾	徹
22 番	野	本	信	行	君	23 番	斉	藤	伸
24 番	伊	井	澤	一	郎	君	25 番	鈴	木
								勢	子

+

26番 新保峰孝君

欠席議員 1名

13番 伊藤文博君

説明のため出席した者の職氏名

市 長	米田 徹君	副 市 長	本間 政一君
総務企画部長	織田 義夫君	市民生活部長	小掠 裕樹君
建設産業部長	深見 和之君	会計管理者	山崎 利行君
総務企画部次長	田鹿 茂樹君	企画財政課長	吉岡 正史君
総務課長			
能生事務所長	池亀 郁雄君	青海事務所長	七沢 正明君
市民課長	金平 美鈴君	福祉事務所長	結城 一也君
市民生活部次長	小林 忠君	商工観光課長	金子 裕彦君
健康増進課長			
建設産業部次長	早水 隆君	建設課長	金子 晴彦君
農林水産課長			
新幹線推進課長	小林 強君	ガス水道局長	山崎 弘易君
消 防 長	山口 明君	教 育 長	竹田 正光君
教育委員会教育次長	渡辺 辰夫君	教育委員会学校教育課長	渡辺 千一君
教育総務課長			
教育委員会生涯学習課長		教育委員会文化振興課長	
中央公民館長兼務	扇山 和博君	歴史民俗資料館長兼務	村井 康君
市民図書館長兼務		長者ヶ原考古館長兼務	
勤労青少年ホーム館長兼務			
監査委員事務局長	久保田 幸利君		

事務局出席職員

局 長	神喰 重信君	次 長	猪又 功君
主 任 主 査	松木 靖君		

午前10時00分 開議

○議長（倉又 稔君）

おはようございます。

+

これより平成２２年第１回糸魚川市議会臨時会を開会いたします。
欠席通告議員は、伊藤文博議員であります。
定足数に達しておりますので、直ちに会議を開きます。

日程第１．会議録署名議員の指名

○議長（倉又 稔君）

日程第１、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員には、１２番、大滝 豊議員、２３番、斉藤伸一議員を指名いたします。

日程第２．会期の決定

○議長（倉又 稔君）

日程第２、会期の決定を議題といたします。

会期については、去る２月１０日に議会運営委員会が開かれておりますので、その経過と結果について委員長の報告を求めます。

高澤 公議会運営委員長。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

高澤委員長。〔１９番 高澤 公君登壇〕

○１９番（高澤 公君）

おはようございます。

議会運営委員会報告を行います。

去る２月１０日に議会運営委員会が開催されておりますので、その経過と結果についてご報告をいたします。

本日招集されました平成２２年第１回市議会臨時会に提出されました議案は、お手元に配付されております議案書のとおり、専決処分の承認を求めることについて２件、及び平成２１年度の一般会計補正予算１件の計３件であります。

協議の結果、これら３議案につきましては、本日、委員会の付託を省略し、即決にてご審議いただきたいことで、委員会の意見の一致をみております。

次に、会期及び日程につきましては、会期は本日１日とし、日程につきましては、お手元に配付の日程とすることで、委員会の意見の一致をみております。

以上で、議会運営委員会の委員長報告を終わります。

○議長（倉又 稔君）

ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。

ご質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

ご質疑なしと認め、これにて質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

本臨時会の会期は本日 1 日間とし、委員長報告のとおり進めたいと思います。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

ご異議なしと認めます。

よって、本臨時会の会期は、本日 1 日間と決定いたしました。

日程第 3 . 議案第 1 号及び同第 2 号

○議長（倉又 稔君）

日程第 3、議案第 1 号及び同第 2 号を一括議題といたします。

提案理由の説明とあわせ、当面する課題について市長から発言を求められていますので、この際これを許します。

米田市長。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

米田市長。〔市長 米田 徹君登壇〕

○市長（米田 徹君）

おはようございます。

平成 22 年第 1 回市議会臨時会の招集に当たりまして、一言ごあいさつ申し上げます。

議員の皆様方におかれましては大変ご多用のところ、ご参集いただき厚くお礼申し上げます。

本臨時会におきましては、専決処分や補正予算の議案、計 3 件のご審議をお願いしたいものであります。

議案の内容につきましては、後ほどご説明をさせていただきますが、この機会に 7 点につきまして、ご報告申し上げます。

最初に、職員の不祥事について、ご報告申し上げます。

一部マスコミ報道にもありましたとおり、2 月 13 日、土曜日、市職員が上越市内の薬局におきまして万引をした疑いで、上越警察署で取り調べを受けました。

現在、詳細を調査しているところでありますが、事実関係を確認いたしまして、厳正に対処してまいりたいと考えております。あつてはならない職員の不祥事であり、市民並びに議員の皆様にご迷惑をおかけいたします。

2 点目に、糸魚川市総合計画中期プランの策定について、ご報告申し上げます。

中期プランは、近年の国内景気、経済状況の悪化による市財政への影響や、学校、公共施設の耐震化、最終処分場の適正化、世界ジオパークの認定、新幹線開業を見据えた展開など新たな行政課題に対し、平成 22 年度から平成 26 年度の 5 年間の財政プランとともに、総合計画基本構想に掲げるまちづくりの目標を実現するための方針とするものであります。

政権交代に伴い、国政の動向を踏まえるため策定作業が越年となりましたが、過日、お手元にお届けをさせていただいたところでありまして、今後も財政の健全化を維持するとともに、行政施策を計画的に推進してまいります。

3点目に、国における平成21年度第2次補正予算に伴う公共事業の内示状況について、ご報告申し上げます。

お手元にご配付いたしました行政報告参考資料をごらんください。

まず、市営事業につきまして、2件で概算1億2,850万円、県営事業につきましては、8件で概算15億9,540万円、そのうち港湾改修事業が11億円となっております。また、国の直轄事業は3件で、概算5億2,200万円となっております。

詳細につきましては資料のとおりであります。事業費が変更となる場合もありますので、ご了承のほどお願い申し上げます。

4点目に、今冬の雪害対策状況について、ご報告申し上げます。

1月13日から降り始めた雪が、翌14日の朝、市内の指定観測所9カ所における平均積雪深が120センチメートルに達しました。

交通状況の悪化により、市民生活に深刻な影響が出始めたことから、臨時部課長会議を開催し、1月14日正午、大雪警戒本部を設置し、情報の収集、市民への広報及び要援護者の安否確認、道路除雪状況の確認などを実施いたしましたところであります。

市内の積雪及び雪害状況につきましては、お手元にご配付いたしました資料のとおりですが、1月13日から16日に1回目の大雪、2月3日から6日にかけて2回目の大雪となったものであり、4年前の18年豪雪の最大積雪深を超えた地域も出ております。

今冬の雪の降り方は暖冬豪雪であり、まだ2月半ばであることから大雪に対する警戒を継続し、市民の安全・安心な生活の確保に努めてまいります。

5点目に、糸魚川東バイパス等の開通について、ご報告申し上げます。

平成19年5月、国土交通省が平成21年度中に開通を宣言しておりました糸魚川東バイパスについて、梶屋敷・大和川間で暫定ではありますが、3月25日、供用開始となり、同日、開通式典を挙行することとなりました。

今後も大和川・押上間の早期開通と、さらには間脇・梶屋敷間の事業化に向け、強く要望してまいりたいと考えております。

6点目に、能生国保診療所の医師確保について、ご報告申し上げます。

能生国保診療所で診療をお願いをいたしております利根川先生が、ご高齢を理由に退任を希望いたしていたことから、市といたしまして人選を進めてまいりましたが、このほど後任の医師が決定いたしましたところであります。

石川県金沢市在住の加藤象三郎先生で、61歳であります。内科医であり、新年度から診療を引き継いでいただくこととなりました。

高齢医学を専門といたしております。在宅医療にも関心が高いとお聞きしております。高齢化が進む本市、特に能生谷地区にとりましては大変心強く、より一層、地域医療の充実が図られるものと考えております。

最後に、能生及び糸魚川供給区域のガス熱量の変更について、ご報告申し上げます。

市内のガス供給熱量を 13A に統一するため、糸魚川市ガス中央供給所内に熱量変更センターを設置し、本年 1 月から作業を開始いたしました。

能生及び糸魚川供給区域、約 1 万 2,000 世帯を対象として、ガス供給熱量の切りかえが安全に行われるよう、すべてのガス器具の調査、点検・確認作業を実施いたしており、来年 5 月の完了を予定いたしておるところであります。

以上、ご報告を申し上げます。

議会並びに議員の皆様からの特段のご理解とご協力を賜りますよう、お願いを申し上げまして、招集のごあいさつとさせていただきます。

引き続きまして、提案をいたしております議案につきまして、ご説明申し上げます。

議案第 1 号及び議案第 2 号は、専決処分の承認についてでありまして、行政報告でも申し上げましたとおり、今冬の 1 月中旬及び 2 月上旬の大雪対策経費を、それぞれ専決処分いたしましたものであります。

議案第 1 号は、歳入歳出それぞれ 1 億 2,200 万円を追加し、総額を 326 億 7,951 万 6,000 円とする平成 21 年度一般会計補正予算（第 7 号）を、地方自治法の規定により専決処分いたしましたものであります。

議案第 2 号は、歳入歳出それぞれ 2 億 36 万円を追加し、総額を 328 億 7,987 万 6,000 円とする平成 21 年度一般会計補正予算（第 8 号）を、地方自治法の規定により専決処分いたしましたものであります。

詳細につきましては、この後、所管の部・課長が説明をいたします。

以上であります。よろしくご承認くださいますようお願い申し上げます。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

吉岡企画財政課長。〔企画財政課長 吉岡正史君登壇〕

○企画財政課長（吉岡正史君）

おはようございます。

それでは議案第 1 号の平成 22 年 1 月 15 日に専決処分した、平成 21 年度糸魚川市一般会計補正予算（第 7 号）について、ご説明を申し上げます。

今回の補正は、今冬の降雪に対する除排雪等に要した経費が、平成 22 年 1 月 14 日で既決予算をほぼ使い切りましたことから、15 日以降の降雪に対する除排雪に要する経費に充てるため補正を行ったものであり、歳入歳出それぞれ 1 億 2,200 万円を追加し、326 億 7,951 万 6,000 円といたしましたものであります。

まず、歳出であります。議案書の 12、13 ページをお願いいたします。

3 款、民生費、1 項 4 目、老人福祉費の 9、屋根雪等除雪支援事業補助金 260 万円は、要援護世帯の屋根雪除雪に対する補助金、延べ 217 回分の追加であります。

6 款、農林水産業費、1 項 3 目、農業振興費の 51、農村活性化施設管理費除雪機械借上料 60 万円は、烏帽子の里、及び焼山の里ふれあいセンターで、それぞれ 3 回分の追加であります。

8 款、土木費、2 項 2 目道路除排雪の 1、道路除排雪事業除排雪委託料 1 億 1,300 万円は、市内全域出動及び山間地出動、それぞれ 5 日分程度を見込んだものであります。

6の融雪施設修繕事業施設修繕料300万円は、ノズルやポンプなどの修繕に充てるためのもの
でございます。

10款、教育費、2項1目、学校管理費の6、小学校管理費除雪委託料150万円は、上早川小
学校ほか1校の屋根雪下ろし、及び南能生小学校ほか4校の除排雪委託料であります。

5項3目、公民館費の6、公民館管理運営除雪委託料130万円は、市内公民館の雪下ろしなど
の除雪委託料であります。

次に、歳入であります、10ページ、11ページをお願いいたします。

10款1項1目1節、地方交付税の2、特別交付税5,000万円、及び19款1項1目1節、
繰越金の1、前年度繰越金一般分7,200万円を、今回の歳出の一般財源として充当いたしてお
ります。

以上で、平成21年度系魚川市一般会計補正予算（第7号）の説明を終わります。

続きまして、議案第2号の平成22年2月5日に専決処分した、平成21年度系魚川市一般会計
補正予算（第8号）について、ご説明を申し上げます。

今回の補正は、平成22年1月15日以降の降雪に対する道路除排雪等に要した経費が、平成
22年2月4日で既決予算をほぼ使い切りましたことから、2月5日以降の降雪に対する除排雪等
に要する経費に充てるため補正を行ったものであり、歳入歳出それぞれ2億36万円を追加し、
328億7,987万6,000円としたものであります。

まず、歳出であります、12、13ページをお願いします。

8款、土木費、2項2目道路除排雪の1、道路除排雪事業消耗品100万円は、融雪剤の追加購
入であります。除排雪委託料1億9,200万円は、大雪出動3日、市内全域出動5日、及び山間
地出動5日から7日分程度を見込んで計上したものであります。電気料30万円は、消雪パイプ用
ポンプ電気料の今後の不足分を見込んだものであります。

6の融雪施設修繕事業施設修繕料200万円は、降雪検知器、散水ノズル等の修繕分であります。

16、道路除排雪車両関係費の備品修繕料370万円は、ロータリー除雪車のプロペラシャフト
及びワイパーモーターの取りかえ、並びに除雪ドーザーのワイパー及びブレーキパッド等の取りか
えなどであります。

10款、教育費、2項1目、学校管理費の6、小学校管理費除雪委託料87万6,000円は、
根知小学校ほか1校の屋根雪下ろしと、これに伴う雪処理委託料であります。

3項1目、学校管理費の6、中学校管理費除雪委託料48万4,000円は、能生中学校ほか
3校の除排雪委託料であります。

次に、歳入であります、10ページ、11ページをお願いいたします。

10款1項1目1節、地方交付税の1、普通交付税1,536万円、及び18款1項1目1節、
基金繰入金の1、財政調整基金繰入金1億8,500万円を、今回の歳出の一般財源として充当い
たしたものであります。

以上で、平成21年度系魚川市一般会計補正予算（第8号）の説明を終わります。

○議長（倉又 稔君）

ただいまの説明に対する質疑に入ります。

ご質疑ありませんか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

古畑浩一議員。

○17番（古畑浩一君）

それでは、ただいまの専決処分の除雪費や対策につきまして、ご質問をさせていただきたいと思っております。

専決処分ということにつきましては、糸魚川市議会でも大変厳しい見解を持っておりますけれども、この雪相手ということになれば、これはいたし方ないということで、これは全く反対するつもりもございませんが、参考までに1、2点、ちょっとお聞かせいただきたい。

除雪費用は当初予算でも盛ってございましたけれども、近年の暖冬傾向から全体には低く抑えてきたと。したがって、今回の予想を上回る豪雪によって、2回の専決による補正予算を組んだことによって、今回の専決処分の報告ということになったと思いますが、これは当初予算から含めて除雪費全般の合計額というのは、これで全体で幾らになったのか、これが1点目。

それから2点目なんですが、この専決処分に至る経過の中で、実際、除雪費の負担が大変急であったということと、それと雪の降る量がとてつもなく多かったということで、専決処分したところでも、今まで使った分で終わるというような話も少し聞いたことがあります。昨夜もたくさんの雪が降っておりますし、まだ2月の中旬ということもあって、これからまだ降雪も予想されるところであります。

それで今後の除雪費というのは、どのぐらいの余裕を持って考えていらっしゃるのか。今回の専決で既に使い果たしてしまっていて、また3月議会で専決ということになるのか、その辺の見通し、これが2点目。

それから3点目ですが、今ほど歳入についての説明もあったわけなんですが、新潟県でも二十数年来ぶりの大雪ということもあって、国の方のこの豪雪に対する補助額の考え方。災害指定でもしていただければ、ありがたいというふうに思うんですが、先ほどの説明では、財政調整基金からの繰出分が主でありますよね。交付税の算入措置というのも、私、ちょっと低過ぎるんじゃないかなと思うんですが、県や国は今回の豪雪に対する助成制度につきまして、私は不十分ではないかと。したがって、この雪国、特に糸魚川市に限ってもそうなんですが、もう少し国や県に強い働きかけが必要ではないかと思うんですが。

以上、3点についてのひとつご答弁を、よろしく願いいたしたい。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

金子建設課長。〔建設課長 金子晴彦君登壇〕

○建設課長（金子晴彦君）

おはようございます。

まず、1点目と2点目について、お答え申し上げます。

まず、全体の除雪費ということですけど、お手元の資料の中で道路除排雪事業の除雪排雪委託料集計表という中で、これは直接除雪の機械にかかわる集計でございまして、全体としては、その表の予算額の2月5日現在というところの中で4億8,600万円が直接機械等の経費で、除雪にか

かわるものでございます。

それから、もう1点の今後の予定ということでございますが、これは2月12日までの集計が、今のところ支出計の約3億4,300万円ぐらい。そうすると今1億4,200万円ほど、12日の時点ですけれども残額であるということで、これは最近では17年に大雪があったわけですけど、17年のときには3月にかかった経費が約3,500万円。それから今12日現在ですけれども、きょう17日の中で、やはりまた多少雪が降っておりまして、6日ぐらい経過しとる中で、そのうちの5日ほどもう出勤しておるわけで、その経費が今1,500万円ぐらいなんですけど、これを差し引いても今のところ。3月に入れば、これは天候ですので、私の口から絶対ということは言えませんけれども、過去の予想などを見ますと、今回みたいな大雪がもう2日、3日あって、なおかつ3月の分を予想しても、今のところ今回の第2回目の専決補正の中で、やりくりできるんじゃないかと、こういうふうに思っております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

吉岡企画財政課長。〔企画財政課長 吉岡正史君登壇〕

○企画財政課長（吉岡正史君）

今ほど建設課長の方で、道路除雪の分について4億8,600万円というふうな形で申し上げましたけれども、そのほか例えば消雪パイプ、それから除雪車両の修繕、それから、また例えば小中学校の除排雪、そういったすべてのものを足しますと、おおよそ今のところ現在予算化したものが5億5,500万円程度という数字になっております。

それから、先ほども財源で非常に問題が出ておるわけでございますけれども、1回目につきましては特別交付税の今後の増加の見込み、それから2回目のものにつきましては、財政調整基金を取り崩しているといった状況でございまして、決して財源的に余裕があるわけではございません。

先日テレビ報道でもありましたように、新潟県知事がこの除排雪について、例えば特別交付税で何とか配慮をしていただけるようにという形でございますし、私どもも当然、今のところできる限り固く特別交付税はみとるんですけれども、やはり除排雪経費について国の支援をお願いしたいという形で、またいろいろの機会を通じて、市長を先頭に要望をしていかなければならないというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

古畑浩一議員。

○17番（古畑浩一君）

答弁につきましては、よく理解をさせていただきました。

短時間に集中的な降雪ということで、担当課も除雪計画を上回るというか、除雪計画に対応できないほどの雪であったと。あちらこちらから除雪体制の不備、それから不徹底ということで苦情は寄せられております。その都度、担当課にはご連絡を申し上げて、対応をしていただいたわけでもあります。

市民のお怒りもごもっともだと思いますが、朝から晩まで出勤されております行政、それから除雪関連の業者の皆様の苦労も、その都度聞いております。まあいたし方ない部分もあるかと思ひ

ますが、市民の方からは、もう少し除雪体制について徹底をしていただきたいと、この要望が1点。

それから、基幹道路につきましては機械除雪、そして細かい枝線につきましては、消雪パイプというような配置でやっておるんですが、それがゆえに基幹道路の段差が非常に激しい。交差点などではさらに著しくて、交通渋滞等の原因にもなってきたと、このような点も今後の計画の中にぜひ入れていただきたい。

それから県要望の方にも行ってまいりまして、特に国道の除雪、それからスリップ事故などで148号、国道8号、ともに迂回路なき国道でありまして、これらに対する対応。やはりスリップ事故等があれば大渋滞、交通網が寸断されるわけでありますので、ぜひこういった現状を県の方や国の方に強く要求していただきまして、ひとつ余裕ある除雪体制と言ったらおかしいですが、交通網の確保、生活道の確保につきましては、ひとつさらなるご努力をお願いをいたしたいというふうに思っております。

これにつきましては答弁は出ますか、もしあれなら要望だけで結構ですが。じゃあ答弁をお願いいたします。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

金子建設課長。〔建設課長 金子晴彦君登壇〕

○建設課長（金子晴彦君）

今回の2回の大雪の中でいろいろ苦情なり、それから除雪体制についても、私どももこれほどの、一晩にまち内でも5、60センチ降るとするのは昭和60年以来ということの中で、確かに油断ではないんですけども、なかなか除雪の業者のなれというのもありまして、いろんな苦情等も承っております。

そういう中で、特に1回目の方が70件ほどもその間にありまして、やっぱり除雪が上手じゃないと、それから遅い、そういうようなこともありまして、家の前に雪を置いていくというようなこともありました。それから圧雪はどうなってるんだということもありまして、その辺をいろいろ日中出勤等で対処させていただきましたし、それから2回目のときは、やっぱり一度なれたというのは変なんですけども、苦情の方も期間は長かったんですけども、20件ほどだったのかなと思っておりますし、それも同じような形でございました。

これをまた教訓にしまして。なかなか今は除雪業者さんの方も、いろいろ苦しい中でやっていたいので、そういう中で、もう少し効率的なところは教訓を生かした中で、また今後につなげていきたいと思います。

それから国道8号なり148号についても、こういう状況をアピールして、さらなる改良なり、それから事業の推進に結びつけていきたいなと、こういうふうに思っております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

古畑浩一議員。

○17番（古畑浩一君）

担当課の課長でございまして苦労もされておりますし、現場の苦労はよくわかりだというふうに思っております。

中山間地のすごい積雪、4メートル、5メートルといわれる積雪。それから確かに中心部、平場の方は、積雪はそれに比べれば大したことはないんですが、雪の捨て場がないという、やっぱり昔からの欠点があります。

したがいまして、雪を割って玄関の前に置いていかれるというふうな苦情も、本当に多く寄せれておるわけでもありまして、これも長年の積年の課題でもあります。除雪計画の中で、何か対処できる方法というものも今後の課題として、ぜひ考慮していただきたいというふうに思っております。

あとは市長を先頭に、今課長から答弁がありましたように、国に対する財政措置の支援につきましては、さらにご努力をお願いいたしまして質問を終わります。

ありがとうございました。

○議長（倉又 稔君）

ほかにご質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

ご質疑なしと認め、これにて質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

本案については会議規則第37条第3項の規定により、委員会の付託を省略いたしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

ご異議なしと認めます。

よって、本案については委員会の付託を省略することに決しました。

これより討論に入りますが、ただいまのところ討論の通告はありませんので、討論なしと認め、これにて討論を終結いたします。

これより議案第1号、専決処分の承認を求めることについてを採決いたします。

本案は、原案のとおり承認することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり承認することに決しました。

次に、議案第2号、専決処分の承認を求めることについてを採決いたします。

本案は、原案のとおり承認することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり承認することに決しました。

日程第4．議案第3号

○議長（倉又 稔君）

日程第４、議案第３号、平成２１年度糸魚川市一般会計補正予算（第９号）を議題といたします。
提案理由の説明を求めます。

米田市長。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

米田市長。〔市長 米田 徹君登壇〕

○市長（米田 徹君）

ご説明申し上げます。

議案第３号は、平成２１年度一般会計補正予算（第９号）でありまして、歳入歳出それぞれ２億
８，６５７万５，０００円を追加し、総額を３３１億６，６４５万１，０００円といたしております。

国の追加経済対策である平成２１年度第２次補正予算の成立に伴い、本市といたしましても関連
事業について補正予算を提案するものであります。

提出につきまして、ご配付いたしました参考資料のとおりであります。地域活性化・きめ細か
な臨時交付金事業といたしまして２億８，３５７万５，０００円、うち交付金が２億３，５１７万
９，０００円であります。

また、そのほかといたしまして、子ども手当電算システム改修委託といたしまして３００万円を
計上いたしております。

次に、歳入につきましては、国庫支出金をはじめ所定の特定財源を充当し、所要の一般財源は、
前年度繰越金から充当いたしました。

また、繰越明許費及び債務負担行為の補正は、それぞれ第２表、第３表のとおりであります。

詳細につきましては、この後、所管の部・課長から説明をいたします。

以上であります。よろしくご審議くださいますようお願い申し上げます。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

吉岡企画財政課長。〔企画財政課長 吉岡正史君登壇〕

○企画財政課長（吉岡正史君）

それでは、議案第３号の平成２１年度糸魚川市一般会計補正予算（第９号）について、ご説明を
申し上げます。

今回の補正は、国の明日の安心と成長のための緊急経済対策のための第２次補正予算において創
設されました、地方公共団体によるきめ細かなインフラ整備等を支援する、地域活性化・きめ細か
な臨時交付金５，０００億円のうち４，５００億円の第１次交付が行われ、本市の交付限度見込額
２億３，５１７万９，０００円が配分されたことを受けまして策定した事業実施計画に基づいた補正
予算、及び平成２２年度予算で交付を予定している、子ども手当にかかる電算システム改修委託料
にかかる補正予算で、歳入歳出それぞれ２億８，６５７万５，０００円を追加し、総額を３３１億
６，６４５万１，０００円としたいものであります。

まず、歳出につきましては、議案書１２ページ以降に記載しているところでありますが、あらか

じめ配付いたしております説明資料の２ページ目に記載してございますので、これに基づきましてご説明を申し上げます。

今回の地域活性化・きめ細かな臨時交付金の使途が、地方公共団体によるきめ細かなインフラ整備事業に充当することとされておりますことから、１番の地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業の実施計画を策定したものであります。

№１の庁舎整備事業では、本庁舎北西の外壁の修繕、及び事務室照明の一部をＬＥＤ照明に取りかえる工事などを実施するものであります。

№２、ふれあいセンター施設整備事業では、ビーチホールまがたまの空調設備が腐食が激しいことから、３系統の改修工事を実施するものであります。

№３、農業施設維持管理事業では、広域農道平牛上覚線ほか農道３路線、及び奴奈川用水ほか１用水の改修工事を実施するものであります。

№４、５の作業道整備事業、及び林道施設維持管理事業では、京ヶ峰地区ほか１地区の造林作業道開設、並びに林道寺山線ほか林道４路線の修繕工事等を実施するものであります。

№６から№８の観光施設関係では、親不知コミュニティロード天陰広場、親不知ピアパーク、それからシーサイドバレースキー場、それからシャルマン火打スキー場、及びグリーンメッセ能生の施設の修繕や改修等を実施するものであります。

№９から№１２の道路橋りょう施設関係では、市道蓮台寺線の融雪施設修繕工事、市道上横線ほか１８路線の修繕工事、市道高谷根線ほか４路線の改良工事、及び山王大橋の塗装工事を実施するものであります。

№１３の公園管理費では、須沢公園便所、及び須沢臨海公園階段の改修工事を実施するものであります。

№１４、№１５の小学校営繕、及び改修事業では、大和川小学校屋上の防水工事、能生小学校ほか２校のトイレ洋式化、及び能生小学校暖房修繕工事を実施するものであります。

以上、事業費の総額は２億８,３５７万５,０００円であります。

２、その他の補正では、平成２２年度に実施を予定しております子ども手当の交付にかかる電算システム改修費として、３００万円を計上いたしましたものであります。

次に、歳入であります。議案第３号の１０、１１ページをお願いします。

１４款、国庫支出金、２項１目２節、児童福祉費補助金の３、子ども手当事務費補助金３００万円は、子ども手当の交付にかかる電算システム改修費全額が、国庫補助をされるものであります。

５目３節、学校建設費補助金の３、安全安心な学校づくり交付金１,２１９万５,０００円は、能生小学校暖房改修工事のおおむね３分の１に相当する金額が交付されるものであります。

６目１節、総務管理費補助金の３、地域活性化・きめ細かな臨時交付金２億３,５１７万９,０００円は、先ほどご説明しました当市への臨時交付金の１次交付見込み限度額であります。

１９款１項１目１節、繰越金の１、前年度繰越金３,６２０万１,０００円は、地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業の一般財源に充てるものであります。

続きまして、４ページ、第２表、繰越明許費であります。今ほど説明申し上げました地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業、及び子ども手当電算システム改修事業のほか、昨年９月の第７回定例議会、議案第１０２号の一般会計補正予算（第４号）で予算計上いたしました、２款１項、総

+

務管理費の地域情報ネットワーク事業、並びに１２月の第８回定例会、議案第１４５号の一般会計補正予算（第６号）で予算計上いたしました１０款２項、小学校費の糸魚川東小学校改修事業、及び木浦小学校改修事業、及び５項、社会教育費の能生事務所を能生公民館へ移転する生涯学習施設整備事業について、明許繰越をするものであります。

続きまして、５ページの第３表、債務負担行為の補正につきましては、ゼロ国債事業により、大和川漁港海岸保全施設整備事業を早期促進したいこと、及び大野小学校プールの夏季シーズンでの早期使用を可能にするため、債務負担行為により事業着手を行いたいもので、債務負担行為の追加をするものであります。

以上で、平成２１年度糸魚川市一般会計補正予算（第９号）の説明を終わります。

○議長（倉又 稔君）

ただいまの説明に対する質疑に入ります。

ご質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

ご質疑なしと認め、これにて質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

本案については会議規則第３７条第３項の規定により、委員会の付託を省略いたしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

ご異議なしと認めます。

よって、本案については委員会の付託を省略することに決しました。

これより討論に入りますが、ただいまのところ討論の通告はありませんので、討論なしと認め、これにて討論を終結いたします。

これより議案第３号、平成２１年度糸魚川市一般会計補正予算（第９号）を採決いたします。

本案は、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決することに決しました。

これをもちまして、平成２２年第１回糸魚川市議会臨時会を閉会いたします。

大変ご苦労さまでした。

午前１０時４３分 閉会

地方自治法第 1 2 3 条第 2 項の規定により署名する。

議 長

議 員

議 員

+